# 2022 年度 第一回

# 吹田竜ヶ池デイサービスセンター 運営推進会議報告

社会福祉法人成光苑 吹田竜ヶ池デイサービスセンター

# 【概要】

※新型コロナウイルス感染症の感染予防対策として、特定の場所での会合は行わず、書面の郵送にて 報告と意見交換を実施。

# 対象事業所

吹田竜ヶ池デイサービスセンター「地域密着型通所介護」「認知症対応型通所介護」

# 書面送付先

ご利用者ご家族様 2 名 千一地区福祉委員様 1 名 地域包括支援センター担当者様 1 名 居宅介護支援事業所ケアマネジャー様 1 名

## 期間

2022年10月14日付で吹田竜ヶ池デイサービスセンターより参加者様に報告書を郵送。約2週間でご意見・ご要望についての返信を頂く。

# 1. 活動状況報告

2022年度4月~7月までの活動状況をご報告させて頂きます。

# ≪認知症対応型通所介護≫

①ご利用者の状況・推移

2022年 7月時点

|     | 要支援 |   |    | <del>=</del> ⊥ |    |   |   |    |  |
|-----|-----|---|----|----------------|----|---|---|----|--|
|     | 1   | 2 | 1  | 2              | 3  | 4 | 5 | 計  |  |
| 実人数 | 0   | 0 | 6  | 7              | 4  | 3 | 1 | 21 |  |
| 延人数 | 0   | 0 | 31 | 23             | 17 | 4 | 8 | 83 |  |

男性 7名

R3 年度 7 月 平均介護度 男性 2.4 女性 2.2 全体平均 2.3

女性 14名

R4 年度 7 月 平均介護度 男性 2.5 女性 2.0 全体平均 2.1

### 前回会議以降の傾向

昨年度と比較して、新規利用契約・相談の件数は大きく伸びています。しかし、体調不良等で入院したりと長期間休止される方も多く、一日の平均利用者数はあまり変化していない結果となりました。ご利用者の傾向としましては「地域に出て他者とかかわるきっかけ作り」という面で紹介させて頂くことで、比較的認知症初期の方の依頼も増え、表の平均介護度の低下にも表れていると考えられます。

### ②事故・ご意見

今年度発生した事故やご意見の中から重要なものについてご報告させて頂きます。

保険者(吹田市)への報告事項 0件

○目立った事故やご意見はありませんでした。引き続き安心・安全なデイサービスの運営を心掛けていきたいと思います。

### ≪地域密着型通所介護≫

① ご利用者の状況・推移

2022年 7月時点

|     | 要支援 |    | 事業対<br>象者 |     | 計   |    |   |    |     |
|-----|-----|----|-----------|-----|-----|----|---|----|-----|
|     | 1   | 2  | 1         | 1   | 2   | 3  | 4 | 5  |     |
| 実人数 | 2   | 4  | 1         | 18  | 15  | 5  | 2 | 4  | 51  |
| 延人数 | 7   | 28 | 2         | 117 | 139 | 35 | 4 | 17 | 349 |

男性 6名

R3 年度 7 月 平均介護度 男性 1.4 女性 1.8 全体平均 1.7

女性 45名

R4 年度 7 月 平均介護度 男性 1.4 女性 1.9 全体平均 1.8

#### 前回会議以降の傾向

コロナの感染者数に落ち着きがみられたタイミングでケアマネージャー様やご家族様からの空き状況や体験利用の問い合わせが増えてきております。

### ②事故・ご意見

保険者(吹田市)への報告事項 0件

○目立った事故やご意見はありませんでした。引き続き安心・安全なデイサービスの運営を心掛けていきたいと思います。

# 2. 円滑なサービス提供を実施するための今年度の重点項目

# 【全体】

●服薬ミスの発生防止対策

服薬支援の手順についての確認を定例会議にてデイサービス全スタッフで実施しています。服薬手順通りに行えているか、服薬手順の内容が現在の業務環境に対して無理がないか等を確認し、必要であれば手順の見直しを行うようにしています。

前年度は服薬忘れの事故が 2 件あり、手順の見直しを行いました。今年度は 9 月現在で 0 件となっています。

### 【認知症対応型通所介護】

●ご利用者の所有物返却忘れの防止対策

ご利用者・ご家族の利用満足度をさらに高めるために、より確実なお荷物の管理と返却を行えるよう取り組んでいます。デイサービスで起きた返却忘れはもちろんのこと、併設の他事業所で起きた返却忘れについても状況や原因を共有し、対策を参考にしたりデイサービスでならどのような対策が有効であるかを検討し、予防に努めています。

前年度の所有物返却忘れは1件でしたが、今年度は9月現在で0件となっています。

### 【地域密着型通所介護】

●連絡調整不備を防止する対策

連絡調整不備によるサービスの利用日間違いや食事数の変更ミスを無くし、ご利用者やご家族が 安心してサービスをご利用いただけるよう昨年度の不適合事案の振り返りや他部署での報告内容 を共有し同様の事象が発生しないよう取り組んでいます。

# 3. 今年度の吹田竜ヶ池デイサービスセンターの取り組み

①今年度の取り組み

### 【認知症対応型】

- ・ご利用者様のやりがいや感動を見つけて頂くために、農園の活動を続けています。 作物の収穫やそれを使ったおやつの提供を積極的に行い、感動を共有しています。また、外 に出られない方や出られない時期には、廊下に農園の様子を写真付きの日記にして張り出 し、話題作りを行っています。
- ・作成した作品等をフロア内に展示することで、ご利用者様同士で感想を伝え合う等、コミュニケーションツールとして活かすことができました。なお、展示については個人情報保護に 配慮して行っています。
- ・複数の動作を同時に行うデュアルタスクを取り入れた体操や手遊びを行い、脳と身体を動かす機能の活性化に力を入れています。できなくて当たり前の動作が多いのがポイントで、できてもできなくても参加された方みんなで笑いながら楽しく取り組める内容となっています。

- ・最後に気持ちよく帰宅して頂くためのアクティビティとして、終了直前に簡単なゲームを行っています。誰でも簡単に成功するものや、思わず笑いが起きるものを中心に実施しました。帰る前の退屈な時間をなくすのとともに、帰宅時の笑顔が増えたように思います。
- ・ご利用時のみなさまの様子を出来るだけタイムリーで正確にお伝えするために、参加したプログラムの写真を撮影して持って帰って頂く取り組みを始めました。自宅では今まで見せられたことのない姿を見て頂くこともあり、ご家族のみなさまからは大変好評な評価を頂いております。

また、個人情報に配慮しながら、ケアマネージャー様への報告や紹介にも写真を積極的に活用させて頂いております。

# 【地域密着型】

- ・ご利用者に聞き取りを行いながら季節に合わせたおやつの提供を実施しています。普段のお やつとは少し違った物を提供することで、ご利用者とのコミュニケーションの活性化や楽し みの提供ができることを目標としております。
- ・昨年に引き続きネイルシールを実施しています。気持ちよくおしゃれになって頂くのはもちろんのこと、スタッフと一対一で普段お話しできないことを話して頂ける場としても効果がでています。感染予防対策を取りながら普段とは少し違う楽しみを提供できるよう取り組んでおります。
- ・定期的に図書コーナーの補充・入替を行っており、自由に手に取って取り組める脳トレ問題 などをご用意しております。ご利用者の「やってみたい」を形にすることを目標にしていま す。
- ・自宅での生活を継続するための筋力維持を目的とした運動や体操を実施しております。身体 をうごかしながらもゲーム感覚で楽しくできるように努めております。

### ②新型コロナウイルス感染症の予防対策下での利用中のみなさまのご様子

昨年度に引き続き、みなさまのご協力のもと、ご利用者のマスクの着用、利用前の検温や同居 のご家族の体調確認、こまめな手洗いうがいと手指消毒、パーテーションの使用や換気を滞り なく行うことができ大変感謝しております。

昨年度末頃より感染状況に落ち着きが見られ、令和4年度は感染症対策を続けながらもボランティア活動等を一部再開し、みなさまに楽しんで頂いておりました。しかし7月頃より再流行の兆しが表れたため、現在は地域の流行状況を観察しながら実施の判断をさせて頂いております。

新型コロナウイルス感染症の動向確認や感染症予防対策の検討を続けながら、ご利用者のみな さまに楽しんで通って頂けるデイサービスを提供していきたいと思います。 デイ便りを同封しておりますので、そちらもご確認ください。

### ③地域とのかかわり

・現在第1第3火曜日の習字教室、第4金曜日のペン習字教室をボランティア様の協力のもと実施しております。2か月毎ではありますが、紙芝居のボランティア様、フラワーアレンジメント教室も再開予定となっております。また、上山手郵便局のギャラリースペースへの作品展示、健都ライブラリーでの介護予防教室へのスタッフ派遣に参加させて頂きました。

# 4. 前回会議からのご意見等

前回会議では、実際のご利用者の平均人数やスタッフの配置人数を知りたいという意見を頂きました。新型コロナウイルス感染症の影響もありご利用者人数が変動しやすい状況であったため、お便りやホームページでの一律の回答ではなく、ご相談を受けた際に都度お伝えするという個別の対応をさせて頂きました。また、スタッフの配置人数につきましては、介護職員を認知症対応型通所介護で2名以上、地域密着型通所介護で3名以上配置し、看護職員は全体で1名以上となるよう配置しております。

### 【本会議でのご意見・ご要望】

○岸部地域包括支援センター担当者様

「写真付きでのご報告ありがとうございます。ご利用者様が楽しそうに過ごされているご様子やデイでの様々な取り組みの雰囲気も伝わってきました。地域包括支援センターでは、地域にお住いの高齢者に対して取り組みも実施しています。今後、介護予防に関しての講座等を開催する際、ご協力いただければと存じます。」

○居宅介護支援事業所ケアマネジャー様

「いつもありがとうございます。現在利用されている皆様、楽しんで通所されています。今後と も宜しくお願いいたします。」

○千一地区福祉委員様

「コロナ感染症拡大防止と、特に猛暑の中、沢山の活動をされている写真ありがとうございました。」

○ご利用者ご家族様

意見・要望なし

○ご利用者ご家族

「いつも細やかな心遣いで対応して頂いており感謝しています。週3回通うことで、規則正しい 生活が保て、且つ行くことで心身共に活性化できている様に思います。今後ともどうぞ宜しく お願い致します。」